

# 低線量肺がん CT 検診のご案内

日本人の肺がん死亡率は、男女合わせて **第1位**

肺がんの死亡率は男性では第1位、女性では第2位を占め、年々増加する傾向にあります。  
早期発見・早期治療が重要となり、そのためには低線量肺がん CT 検診をお勧めします。

## 低線量 CT ってなに？

通常の胸部 CT の **5分の1** 程度の被ばく線量で受けることのできる CT 検査です。

※放射線被ばく線量を減らすため、通常のCT検査より照射線量を軽減させて撮影を行います。

画像の質は通常のCT検査に比べて劣りますが、陰影の存在の有無は十分に判断可能であることが証明されています。（肺がん CT 検診認定技師 在席）

## 胸部レントゲン検査ではダメなの？

### 胸部レントゲン検査の 弱点

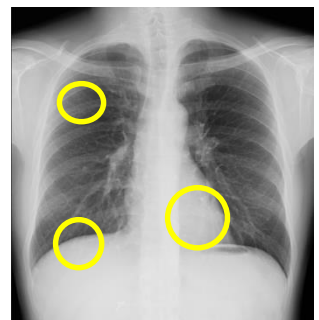
①微小の肺がんは発見できない

→ 発見できる大きさは 20~30mm以上とされています  
(肺がん発見時の **5年生存率は20%**と低い)

これでは遅い？

②重なり合う臓器で見えにくい

→ 肺の一部が **心臓・肝臓・骨**などと重なり判断しにくい



### CT 検査の 利点

肺がん発見率は、胸部レントゲン検診に比べて **約10倍**

①微小の肺がんも発見できる

→ 発見できる大きさは 15mm未満とされています  
(発見された肺がんの **約90%は早期がん**)

予後は良好

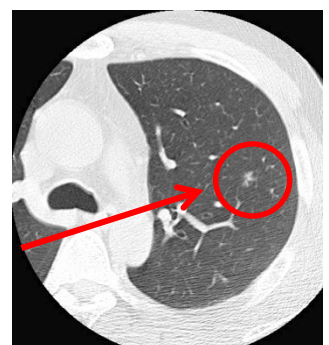
②断面像で重なりがない

→ 重なりがないので判断しやすい

③解像度が高い

→ コントラストの低い病変も検出することが可能

赤丸 早期がん



## こんな方は検診をお勧めします。

- ① 45 歳以上の肺がんが心配な方(男女問わず)。
- ② 喫煙者(過去も含め)、特に 1 日の喫煙本数×喫煙年数 = 600 以上の方。
- ③ 同居者に喫煙者がいる方。
- ④ 近親者に肺がんの患者さんがいる方。
- ⑤ 咳・痰・胸痛が1ヵ月以上続く方。
- ⑥ 肺がんが心配な方。

## 以下の方々については対象外とさせていただきます。

- ①肺がん疑いで経過観察中の方。
- ②肺がんの治療中の方。
- ③植え込み型除細動器(ICD・CRT-D)を使用中の方。

※心臓ペースメーカーを使用中の方は機種を確認致します。

## 検査方法

検査前の飲食、内服薬の制限や前処置はありません。

上半身に金具がついていない服装で、撮影台に仰向けに寝て、両手を上にあげていただきます。

すこし長めの深呼吸による息止め (20 秒ほど)があります。

撮影時間は 5～10 分です。



H29.3 導入 16 列マルチスライス CT

## 【お問い合わせ】

江田記念病院 健康診断担当 045-912-1611 (直通)